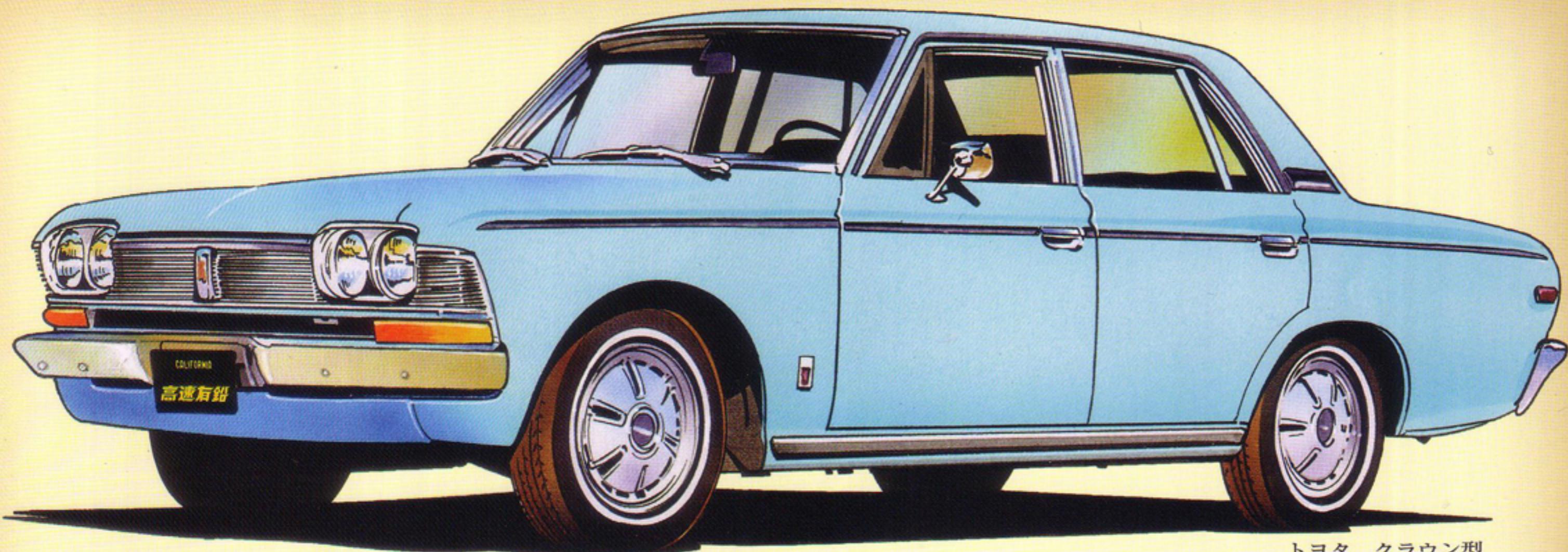


CR-Zより10馬力アップのCR-iを独占キャッチ!

# 高速有鉛

Vol.15 | 2010年  
6月号

## テラックス



トヨタ クラウン型

エンジン換装の国産旧車たち  
Part.II



トヨタ カローラ型

スクープ!  
CR-Z の兄弟車  
CR-i 独占取材

ALL ABOUT '87 Vans  
'87春の北米仕様バン実例集

# 1976 NISSAN LAUREL KHC130

text by SATOSHI FURUCHI photographs by AKIO HIRANO  
special thanks to ROCKY AUTO 0564-58-7080 www.rockyauto.co.jp

JCCS会場にいたならば  
誰もがブツ飛ぶ  
RBターボのブタケツ



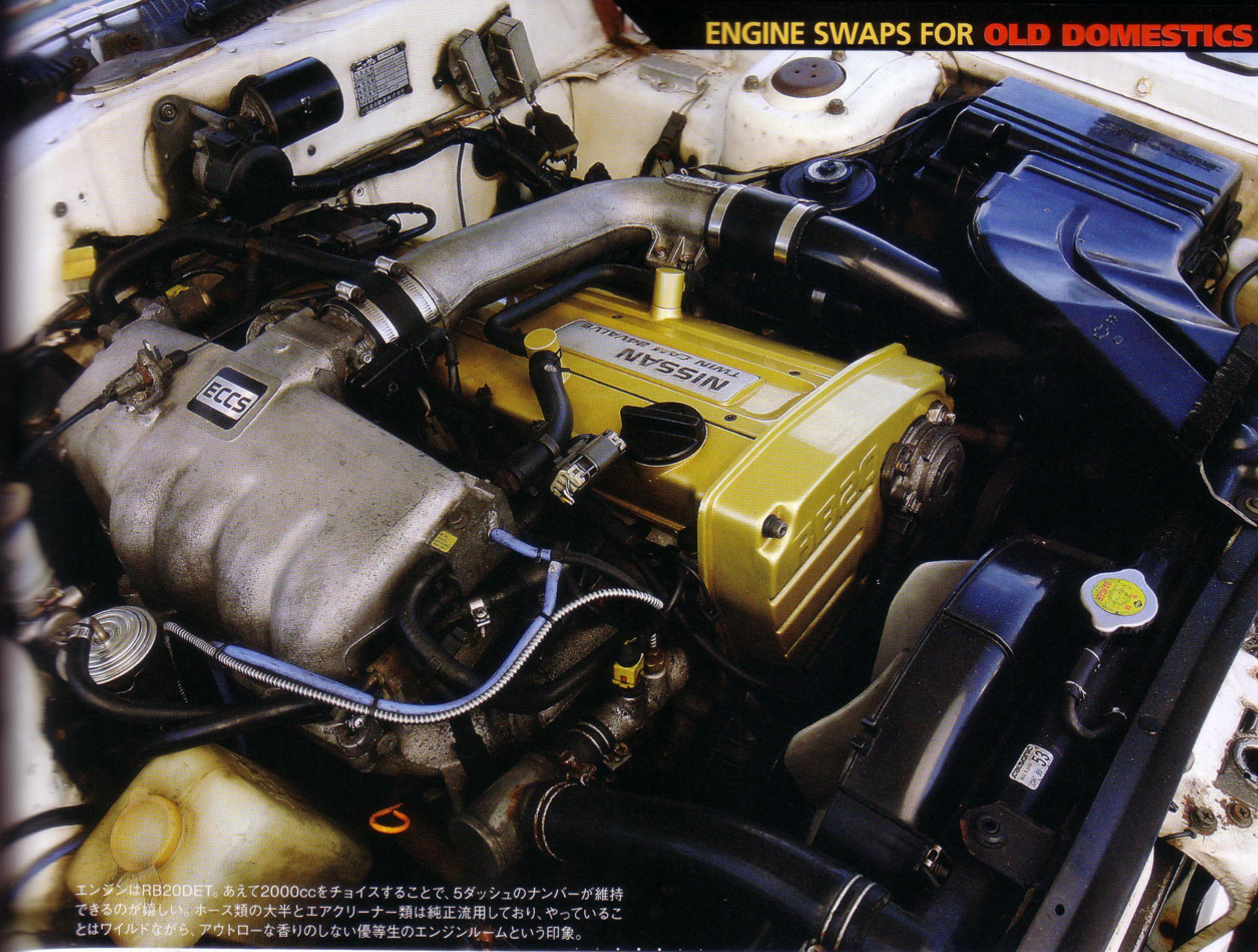
人気の“ブタケツ”ローレルが  
Oh! My! “快適レーサー”に変身!?



# KHC130 with RB20DET Power!



1976 NISSAN LAUREL KHC130



エンジンはRB20DET。あえて2000ccをチョイスすることで、5ダッシュのナンバーが維持できるのが嬉しい。ホース類の大半とエアクリーナー類は純正流用しており、やっていることはワイルドながら、アウトローな香りのしない優等生のエンジルームという印象。

## L型を捨ててRB20DETに 直列6気筒で正常進化

“ブタケツ”といえば、その昔に街道レーサー御用達だったC130ローレルの2ドアのニックネームだ。この名前の由来は、ピッグテール的なブタの丸いお尻というよりも、リアバンパー内にビルトインされたテールレンズが、ブタの鼻に見えたから……であろう。だから、4ドアはブタケツとは呼ばず、ブタケツ=2枚を意味していたのだ。

そして数年前より、そのブタケツ人気が急上昇しており、価格が高騰している。その価値の上昇は、アメリカにおけるマッスルカー相場に近いものがある。台数の少ない稀少車と知れば、欲しくなるのが通常の心理というもの。もともとハイオーナー向けの2ドアだから、製造台数自体も多くはないが、街道レーサーに人気のベースとなつたために、その数を急激に減らしてしまったのだろう。

ノスタルジーと投機目的が重なって価格が上昇したことはマッスルカーに似ているが、スタイリングも'70年代初頭のダッヂそっくりだ。レイバンマスクと呼ばれる'71年プリ

ムスも、バンパー内に横長のテールが収まる“ブタケツ”スタイルで、さらにエッジの立ったトランクまわりの処理も、ブタケツと酷似する。ローレルはスカイラインとともに旧プリンス系の設計であり、歴代プリンス車はクライスラー系のデザインを頂戴していることからも、これらのダウンサイ징であることは明らかだ。同時期のケンメリは'71 Chargerそっくりであることからも、理解は容易だろう。ただし、悲しいかな両車とも5ナンバー枠を超えない寸法的制約のために、アメリカンマッスルというよりも、和の香りが滲み出てしまう結果となった。

ところが、北米へと輸出されていない無い物ねだりも手伝って、海の向こうアメリカでは、ケンメリとブタケツの人気は高い。しかも、ホットバージョンGT-Rが存在するケンメリの情報は入手しやすいが、ブタケツとなると別格なほどマイナーに。それゆえ、GT-Rよりも格段にマニアックな日産旧車として、崇められているのだ。



カリフォルニアJNCマガジン編集長のBENによれば「とても美しいシェイプをしている。たしかにダッヂとプリムスに似ているけど、プロポーションはブタケツの方が上だね。ルックスはマッスルカーのようだけど、ノーマルのL型では遅いと聞いている。だからといってアメリカンV8を搭載するのはダメだ。絶対に日産のエンジンを載せて欲しい。Shakotanにして、Mild Bosozokuスタイルが似合うと思うね」

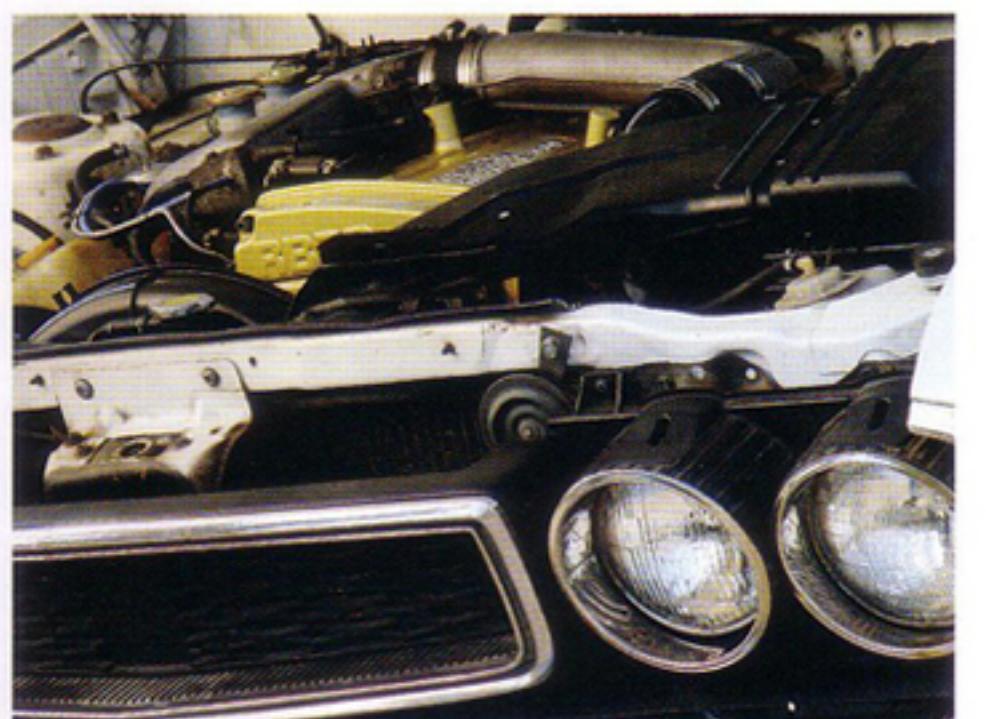
残念ながら、ここは本場日本だ。すでに、

# KHC130 with RB20DET Power!



## エアコン、パワステあたりまえ しかし“ハの字”は譲れない……

アメリカ人のオーソリティが理想として描く一台が存在していたのだ。RB20DETを換装したブタケツをフィックスアップしたのは、国産旧車界でビッグネームのロッキーオートだ。全身をカーボンで身を包むS30Zがデビューしたばかりで、メディアの対応に忙しいというところへ、果敢にもブタケツ取材のアポを入れる。「Zでもケンメリでもなく、なんで、こっちなん?」という戸惑いは隠せない様子だったが、「むしろ高速有鉛さん



は、こっちやろ(笑)」と、Jerr-Danを架装したINTERNATIONALを薦められるという嬉しい展開に。あ、ウチの芸風、バレてたのね……

目の前に現れたブタケツは、フロントのチススポイラーに、ハの字を切ったリアタイヤが、街道レーサーの名にふさわしいルックスだ。しかし、ノーマルのL20エンジンではクルマが前に進まなく感じるほど遅い。マフラーを入れても、サウンドの迫力が増すだけで、決して速くはならない。そこで精一杯のチューニングに気合いを入れれば、ココ一番は速くなったとしても、結果として乗りにくいクルマになってしまうのがオチだ。

だが、このブタケツは違った。RB20DETへと換装することで、圧倒的な速さを手に入れている。ブチ込まれたエンジンは、ほぼノーマルのスペック。それでも、当時の街道レーサーで、ここまで速いクルマは存在しなかったハズだ。それでいて、エアコンとパワーステが備わっている。当時は軟弱モノの装備

と言われ、チューニングの際には真っ先にオミットされてしまったが、現代の路上では欲しい装備だ。

ロッキーオート代表の渡辺氏によれば、この状態が最低限の基本なのだという。とはいっても、昭和50年代の日産車だから、すでにブレーキ性能も、そして足回りも現代の路上で不足はなく、このままでも快適に乗れて、十分に速い。けれど、同社では、さらなるステップアップ・メニューが用意されている。フルコン制御、タービン大型化、足回り強化、フレーム補強、その気になれば足まわりのマルチリンク化だって不可能ではないし、現に他車種で実績もある。予算に糸目を付けていないという壮大なプランにも応えてくれるのが、ロッキーオートだ。上限がない仕事が出来るのは自信の表れであるし、事実、日本旧車趣味を“本物”的ステージへ昇華させる原動力であるのだ。



インパネは純正。スピードメーターも完動。タコメーターはドナー車からフェイスごと移植しており、正確に回転数を刻む。パワステとエアコンも動作する。



トランスミッションもRB20DETのパワーを受け止めるべく、換装されているが、センターコンソールは純正を生かしており、雰囲気を壊さない。



ホイールはスピードスターのマーク!組み合わされるボテンザGIIは、205/55R15。もちろん、引っ張りタイヤでハの字を切る!



生まれたチススポイラーが良いアクセントとなっている。この後期型の顔つきは、ヘッドライヒグリルを奥へと押し込めば、完全に'70年Challengerだ。



ヘッドレストがバックレストと一体化するシートは純正で張り替え無しのオリジナル。ラグジュアリーなのに悪っぽい感じが、たまらない。



ターボ化にともない、ブースト計、温度計、排気温度計を追加。エンジン自体はノーマルだから大人しく乗ることも可能だが、本能を抑えきれないであろう。



エグゾーストはワンオフ。フルオーダー製作の換装車の場合、予期せぬ不具合を事前に演じておくため、納車までに1000Km走り込むこともあるとか。



厚いバンパー内にコンビネーションランプが入る意匠と、トランクの処理も含めて、このあたりは'71年プリムスのフルコピーだ。なかなか高速有鉛プレートが似合う!



## 古き良き時代の車達に……

あの日、憧れたクルマに乗る

それは……

フェラーリ、ポルシェ、ペントレー、

そして今、あの日、憧れた国産旧車に乗る

新たな心臓と足回りを得て、  
より速く、より快適に、  
憧れの旧車が特別な存在となる……

国産旧車を、成功した大人の勲章に

Rocky Autoがあらたな旧車の概念を提案します



RBエンジン//パワステ/エアコン/レストア/  
足回り&ブレーキアップグレード/  
AT/シャン再生、補強/他、  
豊富な実績と高い技術で現代のクルマと  
同等の快適性と信頼性を得た旧車を  
ご提供させて頂きます。

## Rocky Auto

ロッキーオート

電話番号 0564-58-7080

〒444-0865 愛知県岡崎市明大寺町字大坂55-31

[www.rockyauto.co.jp](http://www.rockyauto.co.jp)



S47スカイライン RB25スポーツINJ	966.0万円
S46スカイライン 2HT,L3.1L スポーツINJ	732.9万円
S46スカイライン RB25,オートAC,AT	732.9万円
S51スカイライン GTR仕様	239.4万円
S48フェアレディZ 240ZG RB26DETT	698.0万円
S46フェアレディZ 240ZG オリジナル	438.9万円
S50フェアレディZ L28ソレックス44	228.9万円
※Z、スカイライン、常時100台以上在庫あり。 and more.	

## Classic Car Buy-Sell-Trade !!

Harfees web site <http://www.harfees.com>  
Access now !!

ハーフィーズお勧めの極上車3台を掲載!!今回掲載以外にも多数、販売車両をストック!!



'70 DATSUN 510 WAGON

北米左ハンドル510ワゴン。オリジナルカラーのブルーでNEWペイント・インテリア・クローム! エンジン:1600cc、車検23年3月、



'69 DATSUN 510 1300DX

きれいな中期1300デラックスの北米スタイルです。SUツインキャブ、5速ミッション(高速快適仕様)エンジン:1300cc



'72 SKYLINE 1500DX

実走5万kmの極上スカイラインです。ショートノーズお探しの方はお見逃し無く!! エンジン:1500cc G型



株式会社ハーフィーズ

〒811-0102

福岡県糟屋郡新宮町立花口117-13

営業時間/AM9:00~PM7:00

定休日/水曜日



TEL.092-962-5450

FAX.092-962-5451

<http://www.harfees.com>

E-mail : harfee@harfees.com

autosource